

BOTH SIDES / LOET VAN DER LEE (A Records: AL 73161)

Players: Loet Van Der Lee(tp, flh), Robert Jan Vermeulen(p), Johan Plomp(b), Joost Kesselaar(dr), Dale Barlow(ts), Fee Claassen(vo), Jesse Van Ruller(g), Martijn Vink(dr), Sjoerd Dijkhuizen(ts),

Tunes: Both Sides, Boogalee, Honesty, Tippin' Brown, I Need You, Body and Soul, Secret Prayers, There Goes My Heart, Joanna's Waltz, Desert Moonlight,



リーダーのLoet Van Der Leeは1968年オランダ生まれで、彼のこのカルテットは1987年から活動しているそうです。これを購入したのはリーダーを知ってたからではなくて、ギターの名前を見つけたからで、まあこの人が入っているのだから、自分の嗜好に合ったジャズが聴けるだろうと思ったところ、当たりでした。ただ、Jesse Van Rullerはゲスト扱いなので、十分なプレイが聴けるわけではなかったのですが。ちょっとした色々なタイプのジャズが聴けます。ただ、ごちゃ煮という感じはしません。一曲目は“Sleepy Time Down in South”に曲が似ています。二曲目はファンキー、三曲目はバラッド、四曲目はハード・バップ、五曲目はヴォーカル、六曲目はギターとのデュオ・・・とカラフルです。そして、最後の曲は「月の砂漠」ですね。二人のテナーもピアノもマルですし、ベースとドラムもしっかりサポートしています。